

平成 29 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社セゾン情報システムズ
 代表者名 代表取締役社長 内田 和弘
 (J A S D A Q ・ コード : 9640)
 問合せ先 経営推進部長 豊田 あかね
 電話番号 03-3988-3477

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 17 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを、平成 29 年 6 月 22 日開催予定の第 48 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 3 月 14 日公表)	(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基準日	平成 29 年 3 月 31 日	平成 29 年 3 月 31 日	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	20 円 00 銭	20 円 00 銭	0 円 00 銭
配当金の総額	323 百万円	—	—
効力発生日	平成 29 年 6 月 23 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は収益向上により株主の皆様への利益還元に直結する業績との連動性強化を目的として、親会社株主に帰属する当期純利益の 3 割前後を目安に配当性向を確保するとともに、業績の変動に関わらず一定の配当水準を維持する安定配当を目的として、万一業績が悪化した場合においても安定的に 1 株当たり 10 円の配当を維持するよう努めることを、利益配分の基本方針としております。

平成 29 年 3 月期につきましては、大型損失計上による無配からの復配を重要な経営課題とし、業績回復を目指して参りました。平成 29 年 5 月 10 日公表いたしました「平成 29 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、通期業績が大幅に回復し、また財務基盤の回復も進展しつつあることを考慮し、平成 29 年 3 月期の剰余金の配当を配当予想のとおり 1 株当たり 20 円とさせていただくことといたしました。この金額は、配当の基本方針に掲げる「親会社株主に帰属する当期純利益の 3 割前後」を下回る配当（配当性向 13.7%）ではありますが、株主資本に対する利益配分の指標である純資産配当率においては、大型損失を計上する以前の水準を上回る配当（純資産配当率 5.2%）となります。基本方針に掲げる配当性向の将来的な実現及び安定的な利益配分の継続を目指し、さらなる業績向上に努めて参ります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
当 期	0.00	20.00	20.00
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	0.00	0.00	0.00

以 上